

小論文検定 2024 年第2回検定(前期・後期)の課題

スタンダードコース

4 級 / 5 級 / 6 級

制限字数=800字 時間=60分
文章は常体で書くこと。

■課題■ 「日本の魅力」について

日本政府観光局（JNTO）によると、2024 年 7 月の訪日外客数は 329 万 2500 人で、単月での過去最多を記録した。コロナ禍で 21 年には約 25 万人まで減少した訪日外客数は 23 年には 2507 万人まで回復し、円安も追い風にして増えている。

そうした中、日本に滞在した外国人によって、さまざまな「日本の魅力」が SNS などで拡散され評判を集めている。それは、日本食、コンビニエンスストアで販売されている商品、交通機関、接客レベル、治安のよさなど、商品・サービスを問わず多岐にわたる。政府は 30 年の訪日外客数 6000 万人、旅行消費額 15 兆円を目標として掲げているが、日本に滞在した外国人により商品・サービスを体験してもらうことが、日本に来てみたいと思う気持ちを後押ししたり、レポートでの訪日や消費額を増やしたりする一助となる。

あなたは、外国人に日本のどのような魅力を伝えたいか。あなたが考える「魅力」を一つ取り上げて説明し、さらに、どのような点が魅力的なのか、800 字以内で述べよ。

マスターコース

1 級 / 2 級 / 3 級

制限字数=1200字 時間=90分
文章は常体で書くこと。

■課題■ 「婚活支援」について

2024 年 8 月、こども家庭庁のウェブ調査で、既婚者の出会いのきっかけの最多はマッチングアプリで、25.1%を占めるという結果が明らかになった。なお、未婚率は年々増加しており、20 年の国勢調査時点での年齢別未婚率は、25～29 歳で男性 76.4%、女性 65.8%、30～34 歳で男性 51.8%、女性 38.5%、35 歳～39 歳で男性 38.5%、女性 26.2%などとなっている。

前述のこども家庭庁の調査では、結婚のハードルとして「出会いの場・機会がないこと」と答えている未婚者の割合が 29.3%で最多に上っているといった結果もある。未婚化の進行は深刻化する少子化の大きな要因となっているが、同庁は婚姻件数が減少する中でマッチングアプリなどを通じた出会いをきっかけとした結婚が占める割合は増加傾向にあるとして、行政による出会い・結婚支援策の強化を検討している。

マッチングアプリに限らず、近年、「出会いの場」を提供する地方自治体独自の取り組みが増えている。あなたは、行政は婚活支援にどのように取り組んでいけばよいと考えるか。「出会いの場」などの具体的な支援策を示し、その効果的な運用方法、考えられる効果について 1200 字以内で述べよ。